

文 第 2 2 9 号

令和2年4月30日

各 大 学 長 様

福井県交流文化部文化課長

(公 印 省 略)

福井県職員（学芸員）の募集について

時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、福井県職員（学芸員）の採用に当たり、別添のとおり募集いたしますので、貴学学生各位へ周知下さいますようお願い申し上げます。

なお、下記の福井県ホームページ（文化課）においても募集要項等を入手できますので、申し添えます。

福井県ホームページ（文化課）

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/bunshin/gakugeiintsuika29.html>

(事務担当)

〒910-8580

福井市大手3丁目17-1

福井県交流文化部文化課 三武

TEL 0776-20-0578 (直通)

令和2年度福井県職員（学芸員）募集案内

1 受験資格【共通】

(1) 生年月日

昭和51年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた者または平成11年4月2日以降に生まれた者で学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業もしくは令和3年3月31日までに卒業見込みの者

(2) 資格内容

学芸員資格を有する者または令和3年3月31日までに資格取得見込みの者

(3) 欠格事項

次の各号のいずれかに該当する者は受験できません。

- ① 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの者
- ② 福井県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ③ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者

2 職務内容、採用予定人員および受験資格【区分別】

県内の博物館等において、調査研究、展示、教育普及、資料収集、情報発信活動等に従事する学芸員の募集を行います。

- (1) 採用予定人数 学芸員（遺跡環境科学） 1人、学芸員（近代日本画） 1人、
学芸員（地球科学系） 1人
- (2) 採用予定日 令和3年4月1日

募集区分① 学芸員（遺跡環境科学）

受験資格： 学校教育法による大学（短期大学を除く。）または大学院で遺跡の保存に関連する文化財科学分野または自然科学および工学分野の専門課程を卒業（修了）した者または令和3年3月31日までに卒業（修了）見込みの者で、遺跡の保存環境の自然科学的調査・研究を含む博物館活動に関する研究実績等を有する者

勤務地： 一乗谷朝倉氏遺跡資料館 等

募集区分② 学芸員（近代日本画）

受験資格： 学校教育法による大学（短期大学を除く。）または大学院で日本美術史学に関連する専門課程を卒業（修了）した者または令和3年3月31日までに卒業（修了）見込みの者で近代の日本画、美術史を含む美術館活動に関する研究実績等を有する者

勤務地： 美術館 等

募集区分③ 学芸員（地球科学系）

受験資格： 学校教育法による大学（短期大学を除く。）または大学院で地球科学に関連する専門課程を卒業（修了）した者または令和3年3月31日までに卒業（修了）見込みの者で、地球科学に関する研究実績等を有する者

勤務地： 恐竜博物館 等

3 試験の方法

(1) 第1次試験

- ① 教養試験 公務員として必要な一般知識について筆記試験を行います。
- ② 適性検査 公務員として職務遂行上必要な素質および適性について検査を行います。
- ③ 専門試験 職務の遂行に必要な専門分野に関する学識、応用能力、理解力等を問う筆記・論述試験を行います。出題範囲については、次のとおりです。
 - ・学芸員（遺跡環境科学）：博物館学、文化財科学、自然科学、工学
 - ・学芸員（近代日本画）：博物館学、日本美術史学、近代美術史学（日本）
 - ・学芸員（地球科学系）：地球科学、博物館学
- ④ 書類審査 提出された研究概要、業績目録、研究論文等による書類審査を行います。

- (2) 第2次試験
面接試験 第1次試験合格者に対して、職務遂行能力等について面接を行います。
- (3) 第3次試験
面接試験 第2次試験合格者に対して、職務遂行能力等について人事委員会による面接を行います。

4 試験の日時および場所等

- (1) 第1次試験
①日 時 令和2年6月7日(日) 午前8時40分から午後3時30分まで
②会 場 福井県坂井市春江町江留上緑8-1 福井県自治研修所
※ 当日は、午前8時30分までに試験会場にお越しください。
筆記用具、受験番号を記載した通知を持参してください。(適性検査で使用しますので、ボールペンおよびHBまたはBの鉛筆数本をご用意ください。)
- (2) 第2次試験
令和2年7月上旬(詳細については、第1次試験合格者に通知します。)
- (3) 第3次試験
令和2年8月中旬(詳細については、第2次試験合格者に通知します。)

新型コロナウイルス感染症の今後の状況により、急遽、試験日程の延期や会場の変更、試験内容の変更など、緊急連絡事項をお知らせする場合がありますので、必ず随時福井県ホームページトップの「新着情報」および「募集案内」をご確認ください。

5 合格者の発表

- (1) 第1次試験
①期 日 令和2年6月中旬(予定)
②方 法 合格者の受験番号を福井県のホームページに掲載するほか、第1次試験受験者全員に合否を郵便で通知します。
- (2) 第2次試験
①期 日 令和2年8月上旬(予定)
②方 法 合格者の受験番号を福井県のホームページに掲載するほか、第2次試験受験者全員に合否を郵便で通知します。
- (3) 第3次試験
①期 日 令和2年8月下旬(予定)
②方 法 合格者の受験番号を福井県のホームページに掲載するほか、第3次試験受験者全員に合否を郵便で通知します。

6 提出書類

- (1) 選考採用試験申込書(所定の様式) 1部
- (2) 大学卒業証明書または大学院修了証明書(在学中の者は在学証明書) 1部
- (3) 成績証明書(大学学部以上のすべて) 各1部
- (4) 論文等の業績目録(所定の様式)、研究論文(別刷またはコピーで5編以内)
無い場合は専門分野に関する研究内容や考え方を2000字以内でまとめたもの
なお、研究・活動実績がある場合はその研究・活動概要(所定の様式) 各1部
- (5) 学芸員資格を取得していることを証する書類の写しまたは取得見込証明書 1部
- ※ 提出書類に不備がある場合は、受験できません。

7 受付期間および受付時間

- (1) 受付期間 令和2年4月28日(火)から同年5月20日(水)まで(消印有効)
- (2) 受付時間 午前8時30分から午後5時15分まで(ただし、土・日曜日は除きます。)
- ※ 郵送の場合は封筒の表に「募集申込(学芸員)」と朱書の上、必ず書留郵便にしてください。また、5月20日(水)までの消印があるものに限り受け付けます。(5月15日以降に郵送する場合は、必ず速達書留にしてください。)
- ※ 受付期間終了後、受験番号を記載した通知を送付します。なお、6月2日(火)までに通知が届かない場合には、お問い合わせください。

8 給与

- (1) 初任給 205,500円（令和2年4月現在。大学卒業者で研究職給料表適用の場合）
なお、職歴等のある方については、上記初任給の額に一定の基準で算出された額が加算される場合があります。また、採用後、本庁等で勤務する場合があります。その場合、行政職給料表が適用されます。
- (2) 諸手当 扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。

9 試験結果の開示について

この採用試験の結果については、福井県個人情報保護条例の規定に基づき、書面で開示（本開示）を請求することができるほか、次の手続きにより口頭で開示（簡易開示）を請求することもできます。

(1) 開示の内容等

口頭で開示を請求できる者	開示内容	開示期間	開示場所
当該採用試験に合格しなかった者本人	総合得点および総合順位	合否通知の到達日から1か月	福井市大手3丁目17番1号 福井県総務部人事課 (福井県庁7階)

(2) 口頭による開示請求の手続き

開示請求に当たっては、以下のいずれかの書類を持参の上、午前8時30分から午後5時15分までの間に、請求者本人（代理人は不可）が直接総務部人事課へお越しください。ただし、土曜日、日曜日および祝日は受付しておりません。

- ①運転免許証 ②日本国旅券（パスポート） ③個人番号カード ④学生証
⑤各種健康保険の被保険者証 ⑥各種年金手帳等

10 受験申込みおよび問合せ先

募集区分① 学芸員（遺跡環境科学）、募集区分② 学芸員（近代日本画）

福井県 交流文化部 文化課（福井県庁5階）

〔住所〕 〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号

〔電話〕 0776-20-0578（直通）

募集区分③ 学芸員（地球科学系）

福井県 交流文化部 ブランド課（福井県庁5階）

〔住所〕 〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号

〔電話〕 0776-20-0214（直通）

あらかじめ、
幸せだったらいいな。

幸せ度
いちばん
福井県

選考採用試験申込書

福井県

試験区分	学芸員 () ※括弧内に応募する分野名を必ず記載すること			令和 年 月 日現在		
ふりがな				性別	写 真 (30 mm×40 mm)	
氏 名						
生年月日	昭和・平成 年 月 日 (満 歳)					
ふりがな				電話番号	()	
現住所 ※受験番号等の 通知を郵送す る住所を記入	〒					
ふりがな				電話番号	()	
連絡先 ※連絡先が現住 所以外の場合 のみ記入	〒					
メールアドレス						
年号	年	月	学 歴 (高等学校入学以後について新しいものから順に記載)			
			学 校 名	学 部 名	学 科 名	卒業・卒業見込等
		から まで				
		から まで				
		から まで				
		から まで				
年号	年	月	職 歴 (アルバイトまたは学校以外での実習その他を含む)			
			勤 務 先	職 務 内 容	正社員、正職員の場合〇	
		から まで				
		から まで				
		から まで				
		から まで				
		から まで				

業績目録

(試験区分) 学芸員 ()	(氏名)	(生年月日)
1 学術論文および著書における発表 (※新しいものから記載) [著者名 発行年月 タイトル] [雑誌名] [巻号数、ページ数] [又は出版社名、出版社所在地]		
2 学会等における発表 (口頭およびポスター) (※新しいものから記載) [発表者名 発表年月 タイトル 学会名 開催場所]		
3 所属学会		
4 教育活動		
5 その他参考になること (現在保有している資格、特許等を含む)		

研究・活動概要

(試験区分) 学芸員 ()	(氏名)	(生年月日)
1 大学・研究機関等における研究・活動の具体的な内容 (例：H〇〇年△月～H△△年〇月 〇〇〇で△△について調査) 2 博物館活動に関する知識・経験の具体的な内容 (例：H〇〇年△月～H△△年〇月 〇〇博物館で△△実習)		

事 務 連 絡
令和 2 年 5 月 7 日

関 係 各 位

美浜町教育委員会事務局
歴史文化館長
(公 印 省 略)

令和 2 年度 美浜町教育委員会 会計年度任用職員
歴史文化館学芸員の募集（再募集）について

平素より美浜町歴史文化館の運営に格別のご理解、ご協力を賜り、お礼申し上げます。

このたび、美浜町では歴史文化館の学芸員（会計年度任用職員）の募集を行っています。

つきましては、大学、大学院で歴史学、考古学、民俗学、文化財学などの歴史系の学問領域を専攻し卒業・修了された方、あるいは自治体（教育委員会、博物館、文化財センター等）などで2年以上の職務経験のある方など、多くの方々にご応募いただけますよう、募集内容についてご在籍の学生、ご卒業の方々など、関係の皆様方にご案内いただきたく、ご協力をお願い申し上げます。

問い合わせ先

美浜町教育委員会事務局
歴史文化館 担当：松葉

電話 0770（32）0027

FAX 0770（32）0615

令和2年度（2020年度）

美浜町教育委員会会計年度任用職員（歴史文化館学芸員） 募集要項

美浜町教育委員会（歴史文化館）では、文化財保護・歴史文化館に関するさまざまな事務・事業に携わっていただく学芸員を募集します。多彩な調査、展示、イベントなどに触れながら、開館5年目を迎える美浜町歴史文化館とともに盛り上げていただける方のご応募をお待ちしています！

1 募集内容

- (1) 職 種 美浜町歴史文化館学芸員（会計年度任用職員）
- (2) 勤務内容 文化財保護・歴史文化館に関する事務、歴史文化館収蔵資料の管理・活用、展示の立案・準備、歴史講座等の普及啓発、文化財の調査など
- (3) 任用報酬 一時間当たり 1,243 円 ※月平均 176,000 円程度
 - ・通勤手当相当額の支給あり（町規定による）。
 - ・期末手当支給あり（町規定による）。
 - ・年次休暇有（※町規定による）。
 - ・社会保険等適用あり。
 - ・退職手当等は支給されません。
- (4) 勤務場所 教育委員会事務局 歴史文化館（美浜町河原市8-8）
- (5) 募集人数 1名
- (6) 勤 務 日 火曜日～日曜日の内、週5日
- (7) 勤務時間 午前9時～午後5時00分（1日7時間、週35時間）
 - ・正午～午後1時は休憩時間となります。
- (8) 週 休 日 歴史文化館休館日（月曜日、祝祭日の翌日、年末年始等）及び職員間調整の上、美浜町職員と同日数の休日（週休2日）
- (9) そ の 他 勤務日・勤務時間・週休日は上記を原則としますが、業務内容に応じて変更することがあります。
遠方から移住の上、任用を希望する単身の人は教員住宅へ入居できる場合があります（ただし、家賃の支払いが必要です）。

2 任用期間

令和2年8月1日（または任用の日）～令和3年3月31日

※ 任用を予定する日は8月1日としますが、任用の日については相談に応じます。

※ 本人が希望し、勤務成績が良好なものは1年ごとに更新の可能性がありますが。

3 応募資格（任用の条件）

下記の要件をすべて満たすこと。性別は問いません。

- (1) 学校教育法に定める大学（短期大学を除く）又は大学院において、考古学、歴史学（史学等）、民俗学、文化財学などの歴史系の学問領域を専攻し、卒業又は修了した人。
- (2) 学芸員資格を有する人または取得見込みの人（取得見込みの場合は予定時期を履歴書等に記載すること）。学芸員資格を有しない人または取得見込みのない人は、教育委員会、博物館、文化財センター等の機関で考古学、歴史学、民俗学、文化財学などの歴史系の学問領域に関する業務に2年以上携わった経験を有する人。
- (3) 地方公務員法第16条に定める欠格条項（*下記8参照）に該当しないこと
- (4) 町税等に滞納がないこと
- (5) 普通自動車運転免許を有すること
- (6) パソコン操作ができること（Word・Excel など）

4 応募方法

(1) 応募に必要な書類

①美浜町会計年度任用職員採用試験申込書（別紙様式）

②履歴書（写真貼付欄のある市販のもの、JAS 規格、写真を貼付すること）

↑①②は美浜町 HP からダウンロードできます。

URL : <http://www.town.mihama.fukui.jp/www/>

③資格要件にある資格・免許等の取得を証明できるもの、または写し

・埋蔵文化財の発掘調査、各種文化財の現地調査、整理作業等の経験、勤務経験がある場合は経歴書（様式任意）

④ハローワーク紹介状（ハローワークを通じて応募する場合）

(2) ハローワークを通じて応募する場合、ハローワークへの登録と紹介状が必要です。

※ ハローワーク敦賀：敦賀市鉄輪町1丁目7-3 敦賀駅前合同庁舎1F

TEL:0770-22-4220 FAX:0770-22-2212

(3) 上記(1)の書類を美浜町歴史文化館に持参または郵送の上、提出してください。

郵送の場合は、封筒の表に朱書きで「歴史文化館会計年度任用職員応募」と記載の上、書留又は簡易書留など確実な方法で美浜町歴史文化館まで郵送してください。

持参の場合、下記の受付期間のうち、休館日（月曜日）を除く午前8時30分から午後4時30分までに持参してください。

5 応募の受付期間

令和2年5月8日（金）～同6月28日（日）

※ 応募者多数の場合、上記の受付期間内であっても受付を締め切り、随時、選考を行う場合があります。その場合は美浜町ホームページ等で告知します。

※ 上記の期間に応募がなかった場合は受付期間を延長します。具体的な延長期間は美浜町歴史文化館までご確認ください。

6 選考方法

書類選考で合格した人について面接を行います。

7 任用までの流れ

- (1) 会計年度任用職員採用試験申込書、履歴書等の受付（書類の受領）
- (2) 応募書類の審査（書類選考）
- (3) 面接（随時）
- (4) 任用者の決定
- (5) 応募者に任用採否の通知

8 その他

- (1) 提出書類は一切お返ししません。
- (2) 住所や連絡先の変更、申し込みを辞退されるなどの場合には、必ず美浜町歴史文化館へご連絡ください。
- (3) 地方公務員法第16条に定める欠格条項（＊参考）

- ・ 成年被後見人、被保佐人（準禁治産者を含む）
- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行が終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・ 美浜町において、懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

9 応募先・問合せ先

〒919-1138 福井県三方郡美浜町河原市8-8

美浜町教育委員会事務局 歴史文化館

電話 0770-32-0027 FAX 0770-32-0615

美浜町会計年度任用職員採用試験申込書

私は、美浜町会計年度任用職員として勤務したいので以下のとおり申し込みます。

申込年月日	令和 年 月 日	
ふりがな		性 別
氏 名 (本人自署)		男 ・ 女
生 年 月 日	昭和・平成 年 月 日 (満 歳)	
現 住 所	〒 -	
応募職種 (希望する職種の の□にシを付けて ください) (複数選択可)	☐ 美浜町歴史文化館学芸員	

添付書類：①履歴書 ②募集要項に示す応募職種に必要な免許・資格等を証明できるものの写し

2020年 4月 27日

各国立・公・私立大学長
その他関係諸機関長 殿

文教大学 文学部
学部長 宮 武 利 江
(公印省略)

教員の公募について (ご依頼)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび本学部では、専任教員を下記募集要領により公募することとなりました。ご多用中誠に恐縮ですが、関係各位にご周知方ご配慮を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- | | |
|---------|---|
| 1、採用職種 | 教授、准教授 又は 専任講師 1名 |
| 2、所属 | 文学部 外国語学科
【専門分野：人文学(言語学)・総合人文社会(地域研究(ヨーロッパ))】 |
| 3、担当科目 | Reading IV(新刊[予定]:Reading D)、Oral Communication I・II、World History、Study Abroad Preparation、European Studies I、Presentation&Debate、Seminar I (1)・(2)、Seminar II (1)・(2) 等 (以上学科専門科目)
加えて①もしくは②
①フランス語 I・II・III、フランス語で学ぶフランス語(外国語科目)
②ヨーロッパの言語 I・II (学部共通科目) |
| 4、応募条件 | ① 博士または修士の学位(総合人文社会もしくは人文学の分野)を有し、特にフランス語圏もしくはスペイン語圏を中心とする地域研究、あるいは、フランス語圏もしくはスペイン語圏を中心とする比較文化・異文化コミュニケーションを専門とした優れた研究業績があること。
② 大学においてフランス語もしくはスペイン語に関連する分野で教育・研究歴を有し、かつ英語に関連する分野での教育歴を有すること。
③ 日本語を母語としない場合は、業務遂行に必要な日本語能力を有すること。 |
| 5、採用予定日 | 2021年4月1日 |
| 6、給与 | 本学園給与規程による |
| 7、提出書類 | ① 履歴書(写真貼付のこと) 1部
② 教育研究業績書 1部
③ 今後の研究及び教育に対する抱負 1部
④ 上記②に記載された業績のうち主要なもの5点(抜き刷り、コピー可)
※ 注意: ①②③は本学所定の様式を用いること。
※ 本学所定書式は、下記の URL よりダウンロードできます。
http://www.bunkyo.ac.jp/gakuen/saiyo.htm
※ 応募書類は原則として返却しません。返却をご希望の場合は、返却希望の書類を明記の上、返信用封筒を同封してください。 |
| 8、応募締切日 | 2020年7月3日(金) 必着 |
| 9、選考方法 | 書類選考通過者には、2020年8月8日(土)頃までに本人宛に通知し、
9月13日(日)に面接(模擬授業を含む)を行います。 |
| 10、提出先 | 〒343-8511 埼玉県 越谷市 南荻島 3337 文教大学 越谷校舎 総務課
※ 郵送のみ受け付け。封筒の表に「文学部 外国語学科 教員応募書類在中」と朱書き、書留便とすること。 |

【問い合わせ先】 上記提出先と同じ。

電話：048-974-8811 FAX：048-974-9439 E-mail：ksoumu@stf.bunkyo.ac.jp

※ 応募提出書類の個人情報については審査時の資料とする以外には使用いたしません。
合わせて採用予定者については人事管理以外には使用いたしません。

以上

このたび、広島大学は、アメリカ文学及びその隣接文学の研究分野において、広島大学における「優れた大学教員の確保・育成のための方針～若手教員が安心して活躍する大学に～」に基づき雇用する教員1名（准教授又は助教）を国際公募します。

この公募により雇用する教員の職名は、採用時の業績審査により、准教授（テニュア（終身在職権））、テニュアトラック教員（准教授、助教）のいずれかに決定します。

テニュアトラック教員として雇用された場合で、テニュアトラック期間満了までにテニュア審査に合格することを条件として、准教授としてテニュア（終身在職権）を取得できる新たなポストとなっています。新たな分野を切り開く研究計画提案のもとに、腰を据えて教育研究に専念していただくことを前提としています。

したがって、採用時の審査においては、それまでの教育研究業績の審査に加え、テニュアトラック期間に留まらず10年程度の中長期的な研究計画の内容について審査します。テニュア審査においては、その過程の到達度と将来の展望を加味して総合的に審査します。

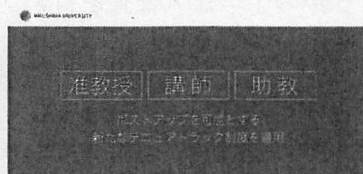
広島大学は、採用されたテニュアトラック教員に対して、スタートアップ支援経費の措置、メンター教員の配置等により当該教員が自立して研究活動を行うことのできる環境を整備する予定です。なお、テニュアが付与されなかった場合に、テニュアトラック期間の満了する日の翌日から1年を限度として、特任教員として雇用できる環境も整えています。

広島大学の理念、長期ビジョン、中期目標（<https://www.hiroshima-u.ac.jp/about>）にご賛同いただき、広島大学の教育研究を背負ってご活躍いただける意欲のある方をお待ちしております。

広島大学長 越智光夫

広島大学の人事制度改革については、以下のURL先をご覧ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo>



2020年3月16日

関係各位

広島大学大学院文学研究科長

久保田 啓一（公印省略）

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所属（配属） 広島大学学術院（大学院文学研究科 欧米文学語学・言語学講座）

2. 職名・人員 准教授又は助教 1名
（採用時の業績審査により、テニュア教員（准教授）、
テニュアトラック教員（准教授、助教）のいずれかに決定）

3. 採用予定年月日 2020年10月1日

4. 任期又は有期雇用契約期間 【テニュアトラック制適用の場合】
（テニュアトラック期間） 7年（准教授の場合）
5年（助教の場合）

広島大学のテニュアトラック制に関する規則に基づき、テニュアトラック期間が満了する6月前までに准教授でのテニュアを付与するかどうかのテニュア審査を行い、これに合格すればテニュアを付与します。

テニュア審査は、中間審査及び最終審査により行います。なお、最終審査の結果、テニュアを付与しなかったときは、テニュアトラック期間の満了をもって退職となります。

また、テニュアトラック期間に出産・育児・介護のライフイベントがあった場合には、休業期間に応じテニュアトラック期間を一定期間延長することができます。

※テニュア審査基準の詳細については、お問い合わせください。

5. 専門分野 アメリカ文学及びその隣接文学

6. 担当科目 教養教育科目：「文学・語学の世界」「教養ゼミ」等
学部（専門教育科目）：「アメリカ文学史講義」「エスニック文学講義」
「現代アメリカ文学演習」「卒業論文指導A・B」等
大学院（博士課程前期）：「近代アメリカ文学演習A・B」「アメリカ文学特殊講義A・B」「アメリカ文学研究演習A・B」「アメリカ

カ文学理論演習 A・B」「特別研究指導Ⅰ」等
大学院（博士課程後期）：「特別研究指導Ⅱ」等（※博士課程後期に
おける研究指導資格がある場合）

※この他、教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目、全学事
業も担当することがあります。

7. 応募資格

次の要件をすべて満たす者

(1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む）
を有すること。

(2) 准教授の場合は、著書（単著）1冊以上または論文10編（うち
レフェリー付き論文3編以上を含む）以上の業績を有すること。

助教の場合は、論文3編以上の業績を有すること。

なお、いずれの場合も、広島大学における教員の採用最低基準
（分野別）を満たすものとする。

※広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。

人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し、最低基
準を満たさない候補者を選考から除外いたします。本公募で
適用する採用最低基準は以下の URL に掲載しています。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/bungaku>

(3) 外国の大学で学位を取得した者又は外国での教育研究歴が通算1
年以上ある者。

(4) 大学院博士課程前期における教育・研究指導ができること。

※日本語で教育・研究指導及び学内業務ができることが望ましい。

8. 応募書類

(1) 履歴書（市販用紙を使用、写真貼付）

① 学歴・職歴・所属学会・住所・メールアドレス等を明記するこ
と。

② 過去5年間に広島大学で雇用（TA、RA、研究員等を含む）され
たことがある場合は、漏らさず記載してください

(2) 研究業績一覧

① 著書・論文・その他（書評・翻訳・学会発表・招待講演等）を
区分して各研究業績に番号を付け、一覧形式で記載すること。

② 審査付論文の番号にはアンダーラインを付けること。

③ 主要研究業績5点には番号の冒頭に*印を付けること。

④ 学会発表に関しては、発表題目・学会等名・発表年・学会開催
地を明記すること。

(3) 主要な研究業績5点（別刷又はコピー、著書）とそれぞれの概要
（400字程度）

(4) 教育上の主要な業績

(5) 社会貢献に関わる主要な業績

(6) 大学等における管理運営に関わる主要な実績

(7) 最近5年間ににおける外部資金の獲得状況

(8) 研究・教育に対する抱負と中長期計画（2,000～3,000字）

(9) Researcher ID または ORCID 情報（様式任意）

（※Clarivate Analytics 社または ORCID web ページより取得が可
能。）

※上記(1)～(9)の応募書類は、紙媒体と電子ファイル（Word ファイ

ルまたはPDFファイル、CD-ROMまたはUSBメモリに保存)の両方を提出すること。ただし、研究業績の現物のうち書籍については、この限りでない。

9. 応募期限 2020年7月31日(金)17:00(日本標準時)(必着)
10. 応募書類送付先 〒739-8522 広島県東広島市鏡山1-2-3
広島大学大学院文学研究科長 久保田 啓一
※封筒の表に「大学院文学研究科欧米文学語学・言語学講座教員応募書類在中」と朱書し、書留郵便で送付してください。
11. 選考方法 (1)書類審査
(2)必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は、原則として、英語による模擬授業を行います。ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。
(3)広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績(研究業績、教育業績、社会貢献等)及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。
12. 勤務形態 (1)勤務時間 8:30～17:00(月～金)、休憩時間12:00～12:45
専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1日7時間45分、1週間38時間45分働いたものとみなされます。
(2)勤務日は、原則として月曜日から金曜日(祝日を除く。)です。
(3)休日は、原則として土曜、日曜、祝日となります。
13. 給与等 (1)採用になった方には、月給制又は年俸制が適用されます。
※現在、新たな年俸制を検討しており、採用時点で新年俸制が導入されている場合は、新年俸制が適用されます。
(2)採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせ下さい。
- 【月給制適用の場合】
国、独立行政法人、地方公共団体又は国家公務員退職手当法に定める公庫等を退職後、引き続いて本学に採用される場合は、退職手当の算定の基礎となる在職期間は通算されません。法人化前の取扱いとは異なりますのでご注意ください。
なお、他の国立大学法人又は独立行政法人国立高等専門学校機構等を退職後引き続いて本学に採用される場合は、現所属機関に同様の定めがある場合に限り通算されます。
14. 評価 本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。
15. 募集者名 国立大学法人広島大学

16. そ の 他

- (1) 試用期間：あり（6月間）
- (2) 応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。
なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて返却いたします。
- (3) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、研究院、病院などの教育研究組織に配属されます。教員は配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになります。が、教養教育科目や他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。
- (4) 広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し、最低基準を満たさない候補者を選考から除外いたします。本公募で適用する採用最低基準は以下の URL に掲載しています。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/bungaku>

- (5) 広島大学では本学の求人情報（研究職、事務職等）を提供しています。配偶者が就業を希望される場合等にご参照ください。
求人情報：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment>
- (6) 本学は、世界ランキングトップ 100 に向けた本学の中長期的な成長を目指し、優れた研究人材の確保・育成を図るとともに、教員の年齢別構成の改善を図るため特に若手教員、女性教員及び外国人教員等の活躍の場を全学的に拡大し、教育研究を活性化していく予定です。このことを踏まえ、今回の公募は若手研究者の応募を希望します。

17. 問い合わせ先

広島大学大学院文学研究科 欧米文学語学・言語学講座 大地 真介
TEL:082-424-6685 FAX:082-424-0315
E-mail: ohchi@hiroshima-u.ac.jp

(別紙 2)

アメリカ文学及びその隣接文学分野の新規採用のための最低基準

○准教授

- ・学位（着任時）：博士号所持
- ・研究業績：40 点以上

○助教

- ・学位（着任時）：博士号所持
- ・研究業績：20 点以上

※ 上記の研究業績の点数は、次の指標に基づいて算出する。

学術書（単著）

- (1) 国際学術誌又は下記の雑誌で書評の対象となったもの、出版助成を受けたもの、学会などの賞を受賞したものは、1 件につき 40 点。なお、外国語で執筆した場合は 10 点を加算する。
- (2) その他は、1 件につき 30 点。なお、外国語で執筆した場合は 5 点を加算する。

学術論文（単著）

- (1) SCI, SSCI, A&HCI, SCOPUS, Web of Science 論文は、1 件につき 20 点。
- (2) 下記の雑誌に掲載された論文、又は (1) 以外の国際学術誌に掲載された論文は、1 件につき 10 点。

※ 学術書の (1)、学術論文の (2) で言及したアメリカ文学及びその隣接文学関連の雑誌は以下の通り。

アメリカ文学研究, Journal of the American Literature Society of Japan, アメリカ研究, Japanese Journal of American Studies, フォークナー, William Faulkner Journal of Japan on the Internet, 英文学研究, D. H. ロレンス研究, The Emily Dickinson Review, KRUG

Hiroshima University (HU) herewith makes an open international job offer and seeks to appoint Associate Professor with Tenure; Associate Professor/Assistant Professor on Tenure Track System in the research area of American literature and its adjacent literature. This position is based on the 'Policy for recruiting/cultivating excellent faculty members'. The university introduced this policy to create a secure environment in which junior-positioned faculty members can concentrate on their research/education.

The job title of the recruited member shall be decided into either of the following, depending on the examination result of his/her research/education performance at the time of recruitment: Associated Professor (tenured position) or a Tenure-Track Faculty Member (either as an Associated Professor or an Assistant Professor). In case you are recruited as a tenure-track faculty member and you pass the tenure-track examination before your tenure-track period expires, then you will become eligible for a new tenured position with a title of Associated Professor. Such system assumes that the recruited person will settle down in one place so that he/she can dedicate himself/herself to research and education, in accordance with his/her proposed research plan that is intended to bring about a breakthrough in the new research area.

Therefore, when processing an application for recruitment, we evaluate not only each applicant's performance on research/education, but also the contents and the scope of his/her research plan. Thus, we assess whether or not the applicant's research plan is mid-to-long term (i.e. about 10 years) in scope, exceeding the tenure-track period. At the time of the review for the tenured promotion, we comprehensively evaluate the applicant's achievements during his/her term at HU and the future prospect of his/her research.

By providing startup support money and assigning a mentor to each newly-recruited faculty member on tenure track, HU continues to develop an environment where such faculty member can engage himself/herself in research activities independently. In case the recruited member does not secure tenure, he/she will be able to extend his/her term of employment for up to one year as a specially appointed faculty member. The special appointment starts on the day following the end date of the existing employment contract for the tenure-track position.

We are looking forward to welcoming those who are prepared to go along with the principles, long-term vision and medium-term target of HU (<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/about>), and who are motivated and can play key roles by committing themselves to research and education at HU.

Mitsuo Ochi, President of Hiroshima University

Date: March 16, 2020

Faculty Open Position(s)

1. Affiliation (Appointment): Academy of Hiroshima University (Department of Literature, Graduate School of Letters)

2. Position(s) and the number of opening(s): Associate Professor or Assistant Professor, one (1)

(Depending on the result of the performance reviews of the applicant at the time of employment, he/she may be decided on any of the following titles: Associate Professor with tenure; Associate Professor/Assistant Professor on Tenure Track System)

3. Commencing date of employment: October 1, 2020

4. Terms of employment

Tenure-track position(s)

Period of employment:

- 7 years (in case of Associate Professor)
- 5 years (in case of Assistant Professor)

Tenure-track faculty members will undergo a tenure review within six (6) months prior to completion of the term of appointment, and those who have successfully passed the review process will be granted tenure along with promotion to associate professor.

Granting a candidate for tenure is subject to two reviewing process: an intermediate and final review. If a candidate is not granted tenure in final review, he/she will be dismissed from the university upon completion of the term of appointment.

If a candidate has taken a leave because of some life events such as delivering a baby, child-raising and caregiving, he/she may extend the term of appointment up to certain period according to the length of such leave.

* For particulars, please contact Prof. Shinsuke Ohchi.

5. Field of specialization: American literature and its adjacent literature

6. Teaching responsibilities

- Undergraduate level (general education courses): World of Language and Literature, Introductory Seminar for First-Year Students, etc.
- Undergraduate level (discipline specific courses): Lecture on the History of American Literature, Lecture on Ethnic Literature of America, Seminar on Contemporary

American Literature A · B, Guidance on Graduation Thesis A · B, etc.

- Graduate level (master's programs): Seminar on Modern American Literature A · B, Special Lecture on American Literature A · B, Seminar on the Study of American Literature A · B, Seminar on American Literary Theory A · B, Special Research Tutorial I, etc.
- Graduate level (doctoral programs): Special Research Tutorial II, etc.

* In addition to the courses listed above, he or she may be asked to teach other general education courses and/or discipline specific courses in other department(s) and graduate school(s).

7. Qualifications

Applicants must satisfy all of the following requirements:

- (1) Hold a doctorate or an equivalent degree by the time the appointment begins.
- (2) ● Hold more than one book (monograph) published and/or more than published ten academic papers (including more than three refereed papers) (in the case of Associate Professor)
● Hold more than published three academic papers (in the case of Assistant Professor)

In addition to each position requirement described above, the applicant has to fulfill the Hiroshima University minimum standard, depending on the relevant field.

* For each specialized field of faculty, Hiroshima University has defined Minimum standards for hiring new faculty ("the minimum standards"). We use the minimum standards for the initial screening process of the applicants, and only those who have cleared the minimum standards will qualify as the candidates for the post concerned. The minimum standards used for this international job offer can be viewed by clicking the following URL link.

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/bungaku>

- (3) Applicants must meet at least one of following conditions.
 - 1) Holding a degree conferred by a foreign university or institution
 - 2) Having teaching or research experiences at foreign universities or educational institutions for 1 year or more in total
 - (4) Ability to conduct classes and supervise the graduate students (master course).
- ※ It is desirable for applicants who are non-native speakers of Japanese to have the level of Japanese language proficiency necessary for them to be able to carry out their responsibilities and administrative duties effectively.

8. Application materials required

- (1) Resume (attached a recent photograph) One copy
 - 1) school career, employment career, affiliated academic society, address, e-mail

address, etc. are to be given.

2) If you have a history of being employed by Hiroshima University (as a TA, RA, researcher, etc.) in the past five years, be sure to state all positions you have held.

- (2) List of publications and oral presentations (Number each publication/presentation, and underline the numbers of refereed articles. Affix an asterisk (*) to the numbers of your five major publications or presentations). In the list of oral presentations, the title of a paper, the name of a conference, and its date and place are to be specified.
- (3) Hard copies (original or offprint publications) of the five checked works with a summary (approximately 400 words) for each of the major works are required.
- (4) Major educational activities and teaching experience
- (5) Major social contributions
- (6) Major activities in university/institutional management and administration
- (7) List of acquired external funding over the last five years
- (8) Statement of intent (Please describe your interests in teaching and research as well as your mid- to long-term research plan in approximately 2,000-3,000 words, should you take this position.)
- (9) Your Researcher ID or ORCID information (in any format)

N.B. The ID above or ORCID information can be confirmed from Clarivate Analytics or ORCID website.

*Applicants are requested to submit all documents in Word or PDF files on a CD-ROM or a USB memory stick, in addition to the hardcopies outlined above.

9. Application deadline: All application materials must reach us by [5:00 pm on Friday, July 31, 2020 (Japan time)].

10. Please send all application documents to the following address:

Dean, Hiroshima University Graduate School of Letters
1-2-3 Kagamiyama, Higashi-hiroshima 739-8522, JAPAN

- * Print in red "Application documents for faculty open position in Department of Literature, Graduate School of Letters" on the envelope containing the application documents and send it by registered mail.

11. Selection procedure

- (1) Selection will be made based on all application documents submitted.
- (2) Interviews will be conducted as needed. As a general rule, we will conduct simulated lessons in English. In such cases, please note that travel expenses will be the responsibility of the applicant. Applicants who pass the initial document review

will be informed of interview date, time and format.

- (3) Hiroshima University promotes a gender-equal society in accordance with the legislative intent of the Basic Law for a Gender-Equal Society.

12. Employment status

- (1) If you are agreeable to the application of the Discretionary Labor System for Professional Work, you are deemed to work for 7 hours and 45 minutes a day and 38 hours and 45 minutes a week. If not, working hours are from 8:30 to 17:00 (from Monday to Friday) and break time is from 12:00 to 12:45.
- (2) Workdays are from Monday to Friday (excluding public holidays) in principle.
- (3) Holidays are Saturdays, Sundays and public holidays in principle.

13. Salary, etc.

- (1) The monthly salary system or annual salary system will be applied to successful candidates.

*Currently, we are considering a new annual salary system, and if the new system is introduced at date of adoption, it will apply.

- (2) Successful candidates may be reimbursed for travel expenses incurred for the trip from their home or former place of work to the new place of work to assume their post in accordance with the relevant regulations of Hiroshima University. For more information, please contact us.

14. Evaluation

We conduct individual performance evaluations for all Hiroshima University faculty members after their employment, numerically rate their performance, and salary and benefits are commensurate with performance indicators.

15. Employer: Hiroshima University

16. Miscellaneous

- (1) Probationary employment period: six (6) months
- (2) Personal information obtained from application documents will not be used or provided to any third party for purposes other than the necessary procedures related to personnel affairs, salary, and welfare. Application documents of applicants whom we have decided not to employ will be returned to those applicants in an appropriate manner, after the completion of relevant selection processes.
- (3) All the faculty members of Hiroshima University belong to the "Academy", which is the single university-wide faculty organization, and each faculty as a member of the Academy of the University is appointed to educational and/or research

organizations such as an individual undergraduate school, graduate school, research center and institute.

- (4) For each specialized field of faculty, Hiroshima University has defined Minimum standards for hiring new faculty ("the minimum standards"). We use the minimum standards for the initial screening process of the applicants, and only those who have cleared the minimum standards will qualify as the candidates for the post concerned. The minimum standards used for this international job offer can be viewed by clicking the following URL link.

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/bungaku>

- (5) HU provides employment information (research job, desk job and etc.).

If your spouse wishes to work for HU, please refer to the following URL link.

employment information: <https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/employment/>

- (6) Our university aims at securing and nurturing excellent researchers and to be among the top 100 universities in the world. Towards this goal we plan to attract excellent young researchers and therefore diversify and broaden our age demographics, including female as well as foreign scholars. Therefore, we are particularly encouraging young researchers to apply at this time.

17. Contact

Prof. Shinsuke Ohchi

Department of Literature, Hiroshima University Graduate School of Letters

Tel: 082-424-6685

Fax: 082-424-0315

E-mail: ohchi@hiroshima-u.ac.jp

Hiroshima University Minimum Standards for Hiring Faculty Members

(1. Arts and Humanities 2. English Literature/Linguistics/Culture)

- The standards in this section shall be adopted as basic values between the two fields of Arts and Humanities, and English Literature/Linguistics/Culture.
- For the index of research achievements, the “number of authored academic books and academic papers” shall be used.

○Minimum standard for new hiring

Index	Professor	Assoc. Professor	Lecturer	Asst. Professor
Degree (at the time of position assumption)	Scholar with a doctoral degree	Scholar with a doctoral degree	Scholar with a doctoral degree	Scholar with a doctoral degree
Research Achievement	Score of 70 or more	Score of 40 or more	Score of 30 or more	Score of 20 or more

Table 1-1: Scores Based on Research Achievements

Item	Type	Score	Additional Score
Academic Book	(1) Academic book which was chosen for book review by an international academic journal or any of the journals listed in the Hiroshima University List of Academic Journals in Arts & Humanities and Social Science (HU_AHSS); academic book for which a publication grant was given; or academic book which received an award, such as that from an academic society	Score of 40 / case	In a foreign language: +10
	(2) Other	Score of 30 / case	In a foreign language: +5
Academic Paper	(1) SCI/SSCI/A&HCI/Scopus®/Web of Science® academic paper	Score of 20 / case	
	(2) Paper published in any of the journals listed in the Hiroshima University List of Academic Journals in Arts & Humanities and Social Science (HU_AHSS); or paper published in an international academic journal other than that falling under (1)	Score of 10 / case	

(*1) Co-authorship is limited to cases where the name of the subject scholar is on the cover page, title page, imprint, etc., irrespective of whether the subject matter is an academic book or academic paper.

(*2) A score for co-authorship shall be calculated by reference to the following formula per case,

irrespective of whether the subject matter is an academic book or academic paper.

Lead author (not in alphabetical order), corresponding author: $\text{Score} \times \text{No. of items}$

Other: $\text{Score} / \text{No. of co-authors}$

(*3) With regard to partial contribution in authoring an academic book, the score is 10 per case in the case of (1), or 5 per case in the case of (2).

(*4) Details concerning the Hiroshima University List of Academic Journals in Arts & Humanities and Social Science (HU_AHSS) are based on the assumption that necessary corrections will be made in the future.